

第46回北信越高等学校選抜卓球大会

兼平成30年度全国高等学校選抜卓球大会北信越予選会

- 1 主催 北信越卓球連盟
- 2 共催 北信越高等学校体育連盟 長野県高等学校体育連盟 長野県卓球連盟
長野県教育委員会 (公財)長野県体育協会 長野市教育委員会 長野市卓球協会
- 3 主管 長野県卓球連盟 長野県高等学校体育連盟卓球専門部
- 4 期日 平成30年12月14日(金)～16日(日)
- 5 会場 ホワイトリング(長野市真島総合スポーツアリーナ)
〒381-2204 長野市真島町真島2268番地1
電話026-283-7977
- 6 種目 男女学校対抗 男女シングルス
- 7 日程 12月14日(金) 12:30～ 5県委員長会議……体育指導員室
14:00～ 団体戦公開抽選会……会議室2
14:30～ 監督会議……会議室2
16:00～ 開会式(15:50フロア集合完了)
12月15日(土) 8:30～ 学校対抗 予選リーグ
代表決定トーナメント1回戦
男女シングルス 予選リーグ
12月16日(日) 8:30～ 学校対抗決勝トーナメント、
代表決定トーナメント
男女シングルス決勝トーナメント
13:00～ 閉会式

8 競技方法

(1) 学校対抗

- ①A・B・C・Dブロックによる予選リーグの後、1位上げ決勝トーナメント方式で行う。
さらに、各ブロック2位による代表決定トーナメントを行う。
- ②学校対抗の選手は4～7名とする。
- ③学校対抗は次の順序による5試合で3点先取とする。(S-シングルス D-ダブルス)

1-S 2-S 3-D 4-S 5-S

3番のダブルスは、1番・2番のシングルスに出場した選手同士で組むことはできない。シングルスは、すべて異なる選手とする。

- ④予選リーグは1コートを使用し、進行状況により2コートを同時使用する。決勝トーナメントおよび代表決定トーナメントは2コートを同時使用する。

(2) シングルス

- ①予選A～Dブロックリーグ、2位上げ決勝トーナメント方式で行う。
- ②予選リーグ戦は、各リーグで試合のない選手が主審とし、決勝トーナメントは正・副ともに地元審判員とする。

9 参加制限 学校対抗 開催県男女4校 他4県男女各3校 *遊学館(女子)は推薦出場
シングルス 各県男女各4名

※シングルス出場選手の資格

学校対抗で本大会に出場しない学校から各1名とし、本年度の全国選抜大会に出場しない者に限る。また、以下の大会にエントリーした者も除く。

- ・全日本選手権(一般・ジュニア)のシングルス・ダブルス
- ・全国高校総体、全国選抜大会
- ・北信越高等学校体育大会、北信越高等学校選抜大会
- ・国民体育大会(ブロック大会を含む)

10 参加資格

- (1) 各県高体連加盟校の生徒で、今年度(公財)日本卓球協会の登録を済ませている者であること。
- (2) 本年度4月2日現在で満18歳未満で、同一学年1回限りとする。ただし、中国等帰国子女にはこの年齢制限を適用しない。
- (3) 一家転住等のやむをえない理由で、当該県高体連会長が認めた場合を除き、過去6ヶ月引き続き同一校に在学する生徒であること。
- (4) 全日制・定時制・通信制等の混成チームは認めない。
- (5) 選手は、健康診断を受け、学校長の承認を受けた健康な者に限る。
- (6) 参加資格の特例については、全国高校総体開催基準要項「12-(8)」並びに「大会参加資格の別途に定める規定」に準ずる。
- (7) 一定期間査証を取得(更新)し、卒業を目的に日本の学校に在学する外国籍選手は、学校対抗には2名までエントリーできるが、1試合につき1名1回(8.競技方法の項参照)しか出場できない。
- (8) その他は、当該年度の全国高等学校総合体育大会卓球競技に準ずる。

11 競技規定

- (1) 現行の日本卓球ルールと以下の規定を適用する。
- (2) 選手は、(公財)日本卓球協会発行の平成30年度ゼッケンを背中につけること。
ベンチ入りする監督については、役員証(日本卓球協会発行の平成30年度役員証)を左袖につけること。
- (3) 競技用ユニフォームは、(公財)日本卓球協会公認マークのついたものとし、明らかに異なった色のものを2着以上持参すること。
- (4) 男女シングルス(2部)のアドバイザーのベンチ入りを以下の条件で認める。
 - ①アドバイザーは1名とする。
 - ②アドバイザーの資格は、大会申込時にエントリーされた当該校の監督・選手に限る。
 - ③アドバイザーは試合開始時に選手と共に入場する。試合途中でコートを離れてもよいが、以後はそのコートに復帰できない。
- (5) 男女シングルス(2部)においてはタイムアウト制を採用しない。
- (6) 部旗の掲示は、200cm(ヨコ)×150cm(タテ)以内のものを1枚1枚とする。
- (7) (公財)日本卓球協会が揮発性の有機溶剤を含まない接着剤として公認した接着剤は、大会会場の別に指定された場所で使用すること。

12 使用球 使用球 下記のTSP・ニッタク・タマスの公認球(40mmの白球)を使用する。

TSP : CP40+3スター

ニッタク : プラスリースタープレミアム

タマス : バタフライ スリースターボールA40+

13 参加料 学校対抗1チーム 20,000円 シングルス 2,000円

14 申込方法

- (1) 各校は以下のものを、各県の指定日までに各県委員長へ申し込む。
ア、大会参加申込書 イ、参加料 ウ、宿泊申込書（事務局提出用）
- (2) 各県委員長は(1)に「参加申込一覧表」を添えて書留郵便で開催県事務局まで送付すること。なお、参加料については、指定口座に振り込むこと。

15 申込締切

各県の予選が終了次第、下記の〆切を厳守して関係書類・参加料等を申し込むこと。

申込〆切	
各県委員長宛締切	11月 日() 必着
主管県宛締切	11月16日(金) 必着

16 申込先・振込先

(1) 郵送先

学校長職印等の押された正式な申込み関係書類は、下記まで書留速達郵便で郵送すること。

郵送先
〒381-8570 長野県長野市吉田2-12-9
長野県長野吉田南高等学校内
長野県高体連卓球専門部 千村 正純 宛
Tel 026-241-6161 Fax 026-241-9737

(2) 電子メールによる事前連絡について

14 申込方法の申込書類のうちの「参加申込一覧表等」については、県大会予選終了後参加選手が確定した時点で、事前に電子メールで下記あて送付すること。

送信先
Email : chimchim@nagano-c.ed.jp 千村 正純

(3) 参加料の振込先

参加料は口座振り込みとする。(振込手数料は各県負担)

指定口座
八十二銀行 川中島支店 普通口座482917
長野県高体連卓球専門部 会計 湯本 晃

17 宿泊

- (1) 各県参加者は、「宿泊要項」及び「宿泊申込書」を長野県高体連卓球専門部ホームページからダウンロードし、必要事項を入力し、ウェブ申し込みをするとともに、印刷したものを、各県委員長宛に申し込む。緊急連絡等の大会運営上、参加者は必ず指定業者を通して、宿泊申込みを行うこと。
- (2) 宿泊料は以下の通りとする。
1泊2食9,180円(税込) 昼食弁当代860円(税込)

18 その他

- (1) 本大会上位5校は、平成31年3月(25日から28日)に福岡県北九州市体育館で開催される第46回全国高等学校選抜卓球大会に推薦される。
- (2) 申し込み後の変更は、原則として認めない。学校対抗の選手変更を希望する場合は、委員長会議開始(12:30)までに、学校長名・捺印による「選手変更届」を、各県委員長に提出すること。
- (3) 棄権する場合は、委員長会議前に学校長名の理由書を提出する。不可抗力以外で無断棄権した場合は、次の出場を禁止する。
- (4) 学校対抗の参加校は1名の帯同審判員を同行させ、申込用紙に帯同審判員名を記入すること。ただし、やむを得ない場合は、登録選手と重複してよい。また、帯同審判員の資格については「8 参加資格」に準じる。
- (5) 参加選手は公認審判員の資格を取得していること。
- (6) 引率責任者は当該校の教員とする。監督は、学校長が認める指導者とし、外部指導者の場合は、傷害・賠償責任保険(スポーツ・安全保険等)に必ず加入し、その写しを参加申込書とともに主管県に送付すること。
- (7) 部旗等は、全国統一見解の200cm×150cm以内で1枚とする。
- (8) 12月14日(金)は11:00~15:00の時間のみ、大会会場での練習を認める。
- (9) 斡旋された宿舍を勝手に変更したり取り消したりしないこと。
- (10) 昼食弁当の配布等については監督会議の席上で詳細を説明するので、指示に従うこと。
- (11) 会場でのゴミは、各校が責任をもって持ち帰ること。
- (12) 監督・役員等の懇親会兼夕食会には、全員参加のこと。

日時	12月14日(金)	18:30~20:30
場所	ロイヤルホテル長野	
	〒381-1215 長野市松代町西寺尾1372-1	
		TEL 026(278)1818
会費	7,000円	
	(出席者は14日夕食を欠食で申し込んでください。)	

平成30年度 第46回北信越高等学校選抜卓球大会諸連絡

1 受付・封入物

受付は14日（金）11：30から、体育館1F入口ロビーで行う。配布物は次のとおり。

- (1) 全参加校 参加料領収書、プログラム訂正届
- (2) 学校対抗出場校 プログラム（選手数+監督）、選手変更届、オーダー用紙3組
- (3) 個人戦出場校 プログラム（選手+監督）

2 選手変更及びプログラムの訂正について

- (1) 学校対抗の「選手変更届」は、理由を明記し校長印を捺印したものを、14日（金）の委員長会議開始（12:30）までに、各県委員長に提出すること。
- (2) 「プログラム訂正届」は、14日（金）の監督会議開始（14:30）までに、監督会議室内（会議室2）の受付に提出すること。

3 開会式について

- (1) 入場行進は行わない。各県選手は 15:50 までにフロア内の県名プラカード後方に集合する。
- (2) 監督は参加しない。
- (3) 各県選手は、プラカードの後ろに本部席に向かって右より、男子学校対抗1位・2位・3位（・4位）→男子個人戦→女子学校対抗1位・2位・3位（・4位）→女子個人戦の順に8（10）列に並ぶ。それぞれの列の中では、身長順（低い者が前）に並ぶこと。
- (4) トレーニング・ウェアを着用してもよい。

4 閉会式について

- (1) 入賞校・入賞者（学校対抗4校、シングルス4名）は必ず参加すること。
- (2) 入場行進は行わない。案内の後、直ちに県名プラカードの後方に集合すること。
- (3) 入賞校（監督を含む）・入賞者は、閉会式直後に「年報」用の記録写真を撮るので、閉会式終了後写真撮影に協力してください。

5 会場使用について

- (1) ゴミは各自で責任を持って宿舍まで持ち帰ること。
- (2) 弁当の空き箱は定められた時間までに、所定の場所まで戻すこと。
- (3) 内履きと外履きの区別をしっかりとすること。
- (4) 貴重品の管理にはくれぐれも注意すること。
- (5) 部旗の掲示は、規定の範囲で1枚のみに限る。（応援旗・横断幕も部旗と見なす。）

6 会場での練習について

- (1) 会場 ホワイトリング（長野市真島総合スポーツアリーナ）メイン・サブ
- (2) 時間 14日（金）11：00～15：00（メイン・サブ）
15日（土）7：40～8：15（メイン）7：40～17：00（サブ）
16日（日）7：40～8：15（メイン）7：40～13：00（サブ）
- (3) コート割
14日（金）
1～4 福井 5～8 石川 10～13 富山 14～18 新潟
9・10・19・20 長野 サブアリーナ 14台はフリー
15日（土）
1～4 福井 5～8 石川 10～13 富山 14～18 新潟
9・10・19・20 長野 サブアリーナ 14台はフリー
16日（日） 全台フリー

